

令和2年度 経営健全化方針（経営改善計画）に基づく取組状況

○法人名：公益財団法人やまぐち農林振興公社

○経営健全化方針を策定した理由

県が公社に対して行う損失補償、債務保証及び短期貸付額の合計額の標準財政規模に対する割合が、県の実質赤字の早期健全化基準である3.75%を上回ったため、策定したものの。

○財政的リスクの状況

(単位 千円)

	H29年度決算	H30年度決算	R元年度決算	R2年度決算
損失補償、債務保証及び短期貸付の合計額(A)	15,471,014	15,459,826	15,453,001	15,471,669
標準財政規模(B)	375,118,260	372,293,806	371,740,097	373,160,540
(A)/(B) (%)	4.12	4.15	4.16	4.15

○主な取組状況（令和3年3月末現在）

- ・利用間伐について、林業機械導入に係る単価を用い、事業の低コスト化を図った。
- ・利用間伐実施林の未利用材をバイオマス発電用として出荷した。
- ・定額補助制度を活用した作業道開設等の補助制度を積極的に活用した。
- ・分収林契約の期間延長、分収割合見直しに取り組んだ。

○法人の財務状況（造林会計）

(1) 貸借対照表より

項目	金額(千円)			
	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
資産総額	49,800,942	50,004,367	50,146,503	50,323,934
(うち現預金)	(188,859)	(146,467)	(91,158)	(248,369)
(うち未収金等)	(5,029)	(70,880)	(149,790)	(6,475)
(うち森林資産)	(49,574,464)	(49,756,269)	(49,873,100)	(50,038,128)
負債総額	38,326,783	38,574,774	38,755,178	38,936,057
(うち本県からの借入金)	(22,797,903)	(23,040,663)	(23,222,628)	(23,403,835)
純資産額	11,474,159	11,429,593	11,391,325	11,387,877

(2) 損益計算書より

項目	金額(千円)			
	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
経常収益	234,841	253,942	317,250	280,793
経常費用	478,495	513,017	512,691	450,946
森林資産勘定振替額	243,129	228,345	157,173	170,153
当期経常増減額	▲525	▲30,730	▲38,268	0
当期経常外増減額	▲8,832	▲13,836	0	▲3,447
当期一般正味財産増減額	▲9,357	▲44,566	▲38,268	▲3,447